

令和2年自然災害フォーラム&第15回南海地震四国地域学術シンポジウム開催案内

下記の通り、自然災害フォーラムならびに南海地震四国地域学術シンポジウムを開催します。多数の方に参加いただけますようご案内いたします。

日 時：令和2年12月18日（金）9:50～16:40

場 所：サンポートホール高松 第2小ホール（高松シンボルタワー・ホール棟5F・中6F）

主 催：土木学会四国支部、京都大学防災研究所自然災害研究協議会四国地区部会

共 催：国土交通省四国地方整備局

後 援：（一社）四国クリエイト協会

定 員：100名（コロナ感染を避けるため本来の定員の3分の1とします）

参加費：無料

シンポジウム論文集代：3,000円（購入される方のみ）

参加・論文集申込み：別紙「令和2年自然災害フォーラム&第15回南海地震四国地域学術シンポジウム」申込書にご記入の上、土木学会四国支部事務局へお申し込みください。

併せて、論文集の購入を希望される方は下記宛、お振り込みください。

※定員数に達した場合のみ、お断りの連絡をさせていただきます。

※論文集は当日販売もいたします。

なお、本会は、発表、視聴共にオンラインも併用します。（チャンネル数100）
視聴希望の方は連絡ください。

振込先：百十四銀行 松福支店 普通 0388126 公益社団法人土木学会四国支部

締切り：令和2年12月10日（木）

※本シンポジウムは土木学会認定CPDプログラム(5.5単位)です。

なお、ネット視聴の方は対象になりません。

プログラム：

9:50～10:00

開会挨拶

土木学会四国支部四国地域緊急災害調査委員会委員長 中野 晋

I部 自然災害フォーラム

10:00～11:10

座長 愛媛大学 新宮圭一

1. 令和2年7月豪雨による球磨川流域の氾濫被害

徳島大学環境防災研究センター 中野 晋

徳島大学大学院社会産業理工学研究部 小川宏樹

徳島県危機管理環境部 徳永雅彦、廣瀬幸佑、徳島大学環境防災研究センター 蔣 景彩

徳島大学大学院社会産業理工学研究部 金井純子

徳島大学大学院理工学研究科 長谷川真之、圓谷政貴

2. 令和元年8月豪雨による六角川周辺での浸水被害状況

徳島大学大学院理工学研究科 圓谷政貴、徳島大学環境防災研究センター 中野 晋

徳島大学大学院理工学研究科 長谷川真之、徳島大学環境防災研究センター 蔣 景彩

3. 令和2年7月豪雨による芦北町内の浸水被害状況

徳島大学環境防災研究センター 中野 晋、徳島大学大学院社会産業理工学研究部 小川宏樹

徳島県危機管理環境部（徳島大学客員准教授） 徳永雅彦

徳島県危機管理環境部（徳島大学専門研究員） 廣瀬幸佑

4. 令和元年東日本台風で被災した千曲川沿いの高齢者施設の避難行動
徳島大学大学院社会産業理工学研究部 金井純子、徳島大学環境防災研究センター 中野 晋
徳島文理大学 山城新吾
5. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策に配慮した避難所開設における課題
徳島大学環境防災研究センター 徳永雅彦、徳島県危機管理環境部 細岡卓也

11:15～12:25 座長 愛媛大学 山本浩司

1. 淮河洪水貯水区への放流時の浸水解析と住民の生命財産保全
徳島大学環境防災研究センター 蔣 景彩、中野 晋、湯浅恭史
元徳島大学大学院生 徐 春萌
2. 津波データベースと G-R 則に基づく津波浸水リスクの確率評価と海岸構造物による影響
徳島大学 武田達、馬場俊孝、防災科学技術研究所 大角恒雄、藤原広行
3. シンポジウムの参加者アンケートからみた災害ケースマネジメント啓発の課題とその対応について
徳島大学 河野有咲、松重摩耶、井若和久、堀井秀知、山中亮一、上月康則
4. 河川の地形的要因が橋脚の局所洗掘と安定性に及ぼす影響に関する一考察
香川大学大学院工学研究科 角野拓真、香川大学創造工学部 岡崎慎一郎
5. 瀬戸内海を対象とした台風通過に伴う流動特性の変化について
香川高等専門学校専攻科創造工学専攻 住田一晃、柳川竜一、近藤陽滋

II部 南海地震四国地域学術シンポジウム

13:20～14:00 特別講演 座長 徳島大学 上月康則
「四国地方整備局における南海トラフ地震への取組み」
国土交通省四国地方整備局統括防災官 野本 稔浩

14:05～15:15 座長 香川大学 岩原廣彦

1. 南海地震時の住民の初動対応を考える：大分県佐伯市の海岸地域住民の熊本地震対応事例から
北淡震災記念公園震災の語り部ボランティア 森 康成
2. 徳島県3地区のコンクリートブロック塀の分布と安全性の特徴について
徳島大学 小山翔太郎、上月康則、松重摩耶、笠井義文、河野有咲、西山勇輝
小川宏樹、山中亮一
3. 大規模災害における復興プロセスと事前復興としての必要な取り組み
愛媛大学大学院理工学研究科 森脇 亮
愛媛大学防災情報研究センター 新宮圭一、山本浩司、薬師寺隆彦、矢田部龍一
東京大学復興デザイン研究体 羽藤英二、(株)エイト日本技術開発 野間真俊
4. 津波避難学習における災害リスク情報プラットフォームの活用
愛媛大学防災情報研究センター 新宮圭一、三谷卓摩、森脇 亮、山本浩司、薬師寺隆彦
東京大学復興デザイン研究体 羽藤英二

5. 学校教育の中で学ぶ事前復興～高校生ロールプレイング・ディスカッション～
愛媛大学防災情報研究センター 山本浩司、森脇 亮、愛媛大学教育学部 大橋淳史
東京大学復興デザイン研究体 羽藤英二、宇和島東高等学校 窪地育哉

15:20～16:30

座長 徳島大学 金井純子

1. 瀬戸内海島嶼部における平常時からの支え合いマップ作りへの取り組み事例
香川大学創造工学部 岩原廣彦、五洋建設(株) 谷脇準蔵、亀田技術士事務所 亀田進
2. 松山市の地域防災力強化への取り組みの現状と課題
松山市 門田侑子、芝 大輔
愛媛大学防災情報研究センター 中尾順子、矢田部龍一
東京大学大学院工学研究科 羽藤英二
3. 松山市における学校防災教育の実践方針の検討
愛媛大学防災情報研究センター 中尾順子、矢田部龍一、喜安祥隆、中島淳子
4. 産官学福民連携を実現する応急仮設住宅ゲームの開発
阿南工業高等専門学校 多田 豊、加藤研二
5. 四国地域における事前復興センサスの可能性と課題
東京大学復興デザイン研究体 羽藤英二、飯塚卓哉、前田歩、萩原拓也
愛媛大学防災情報研究センター 森脇亮、山本浩司、薬師寺隆彦、新宮圭一

16:35～16:40

閉会挨拶

京都大学防災研究所自然災害研究協議会四国地区部会長 ネットラ・バンダリ

注 CPD プログラムの登録などに関して

- 土木学会 CPD システム利用者様は、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願いいたします。
 - 建設系 CPD 協議会加盟団体の CPD システム利用者様は、各団体ルールに沿って、CPD 単位の申請をお願いいたします。
- ※土木学会以外の他団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会では、他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。

(別紙)

<申込方法> 参加ご希望の方は、参加申込書に所定事項を明記の上、お申し込みください。
※100名の定員になり次第受付を終了させていただきます。(定員数に達した後にお申し込みをいただいた場合のみ、お断りの連絡をさせていただきます)

<申込締切> 令和2年12月10日(木)

<参加方法> ネット視聴の接続方法はお申込みいただいた方に対してメールでご連絡いたします。

<連絡先> 公益社団法人 土木学会四国支部事務局 / TEL : 087-851-3315

〒760-0066 高松市福岡町3-11-22 建設クリエイトビル

土木学会四国支部事務局 宛

E-mail : office@jsce7.jp / FAX : 087-851-3313

令和2年12月18日(金)開催

「令和2年自然災害フォーラム&第15回南海地震四国地域学術シンポジウム」
参加申込書



連絡先	連絡者			
	勤務先			
	住所	(〒 -)		
	TEL		FAX	
	E-mail			
参加者	ネット視聴の場合はE-mailをご記入願います		参加方法	シンポジウム論文集(1冊3,000円)
	①氏名		会場 ・ ネット視聴	購入希望 ・ 不要
	E-mail			
	②氏名		会場 ・ ネット視聴	購入希望 ・ 不要
	E-mail			
	③氏名		会場 ・ ネット視聴	購入希望 ・ 不要
	E-mail			
	④氏名		会場 ・ ネット視聴	購入希望 ・ 不要
	E-mail			
	⑤氏名		会場 ・ ネット視聴	購入希望 ・ 不要
E-mail				
論文集代納入等	支払方法	当日支払い・振込 ※振込は後日でも可です	合計	冊数 冊 金額 円
	必要なことがあればご記入下さい。 例) 請求書の送付希望など			